

PMシンポ2013、11月21・22日に開催 「新たな価値創造、そして成長」をテーマに

NPO法人日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)が主催、経済産業省、一般財団法人エンジニアリング協会(ENAA)が後援する「PMシンポジウム2013」が11月21、22日の2日間、タワーホール船堀(東京都江戸川区総合区民ホール)で開催される。

プロジェクトマネジメントに関する、わが国最大のシンポジウムで、今年のテーマは「新たな価値創造、そして成長」。PMAJでは、2日間で2,100人の受講を見込んでいる。

2件の基調講演、 7つのトラック

初日の21日は、2件の基調講演、7トラックでのセミナーを予定している。

午前の基調講演では、一橋大学イノベーション研究センター教授の米倉誠一郎氏、イー・ウーマン代表取締役社長の佐々木かをり氏がそれぞれ、講演する。

米倉氏は、「創発的破壊：パラダイムチェンジとイノベーション」をテーマに講演する。

わが国経済は、昨年末のアベノミクスにより好転しているように見えるが、米倉氏は「現状は、決して明るくない」と指摘。その理由を、「わが国企業のイノベーションによる生産性の低さが、根本的問題となっているからだ」と分析している。

そのうえで、「幅広いイノベーションの概念を理解し、大胆な視点転換(パラダイムチェンジ)を行えば、わが国のグリーンイノベーションの可能性はかなり大きい」と強調している。

基調講演では、未来に向けたイノベーションのあり方、企業戦略の方向性、個人が日々のイノベーションを継続していくことの重要性を訴える。

佐々木氏のテーマは、「ダイバーシティが経済成長のキーワード」。

佐々木は、「わが国が現在抱えて

■PMシンポジウム2013 11月21日午前の部

時間	
9:15	開場・受付開始
9:45~10:00	開会挨拶
10:00~10:50	基調講演1 「創発的破壊：パラダイムチェンジとイノベーション」 一橋大学イノベーション研究センター教授 米倉誠一郎氏
11:05~11:55	基調講演2 「ダイバーシティが経済成長のキーワード」 イー・ウーマン代表取締役社長 佐々木かをり氏

いる課題を解決するためには、ダイバーシティ(多様性)の視点が重要だ」と指摘しているが、講演では、どのようにして発想を転換し、グローバル社会で成長していくことができるのか、受講者に考えるきっかけを提供する。

佐々木氏は、テレビ朝日系列の報道番組「ニュースステーション」で、リポーターとして活躍したキャリアを持つ。30カ国以上を取材した経験から、今回の講演も聞き応えのある内容になりそうだ。

午後は、①ITトラック、②PMトラック、③エンジ・建設・公共トラック、④製造トラック、⑤金融・製造・サービストラック、⑥PM人材育成トラック、⑦価値創造トラックの7トラックで、計26講演が行われる。受講者は各自、興味のある分野の講演を選択できる。

エンジ・建設・公共トラックでは、千代田化工建設の上席理事 ITマネジメントユニット/GMの増川順一氏が、「ERPでプロジェクトを可視化する」をテーマに講演する。

千代田は2016年度を最終年度とする中期経営計画「時代を捉え、時代を拓く」で、「データマネジメントインフラの整備と活用」を基本戦略にしている。プロジェクトデータの管理・活用に重点を置いたグローバルプラットフォームとして、基幹システム(ERP)の構築に取り組んでいる。

講演では、このERPの導入プロジェクトを紹介する。

また今大会のテーマにもなった価値創造トラックでは、日立ソリュー

ションズ東日本の庄司貞雄氏が、「日立での震災復興への取り組み事例地域の再生、産業の新たな創出に向けて」で講演する。IT企業としての強みを活かした、①被災からの復旧支援、②自治体などの復興計画策定・実施への貢献、③新技術開発による地域の再生と産業の新たな創出への寄与、といった事例を取り上げる。

22のセミナー・ ワークショップ

大会2日目の22日は、22件のセミナー・ワークショップを開催する。海外インフラ建設プロジェクトでのリスク管理の重要性、プロジェクト思考での組織改革、女性を積極的に活用する経済成長などにスポットを当てる。さらに、米プロジェクトマネジメント協会が発行した、プロジェクトマネジメントの知識体系ガイドであるPMBOK第5版の概要解説も行う。

受講料は、21日のシンポジウムが8,400円、22日のセミナー・ワークショップが午前・午後合わせて1万8,900円から。申し込みは、PMAJの専用ホームページ(<http://www.pmaj.or.jp/sympo/2013/main.html>)からで、期限は11月5日。

●問合せ先

日本プロジェクトマネジメント協会・事務局

TEL: 03-6234-0551